



アスパラ通信

最上校ふれあい通信

【教育スローガン】

どの生徒も伸ばす、
伸びる生徒はさらに伸ばす。

『トピックス』

第68回卒業証書授与式が3月3日に行われました。新型コロナウイルス感染症予防のため例年と違った対応とはなりましたが、23名の卒業生が新生活に向けて晴れやかに巣立ちました。



1 卒業証書授与式を挙行了しました。

卒業生の皆さんは私たちの指導をいつも素直に受け止めてくれて感謝しました。素直な心をもっていれば、きっと周りの人達から可愛がってもらえることでしょう。これからも大切にしてください。後は、皆の未来が自分らしく進んでいくことを祈るばかりです。風に吹かれることも雨にうたれることも、誰にだってそんな時があります。いろんなことを受け止めて、あなたの明日を作っていくって下さい。きっと明るい未来が待っているはずです。そんな未来の応援団でいます。(主任 結城)

さあ、いよいよ、新しい生活のスタートラインに立ちます。今までは親や先生方がみんなを見守ってくれていました。これからは自分の言葉や行動全てに責任を持たなければなりません。いろんなことを口うるさく言う担任はそばにいません。三年間でたくさん成長したみんななので大丈夫だと思います。自信を持って自分の人生を進んでください。いつも、いつまでも応援しています。みんなに会えて本当に良かった。三年間ありがとう。そして、卒業おめでとう。(担任 坂野)

目次

- 1 卒業生に送る言葉
- 2 卒業生の想い(1)
- 3 卒業生の想い(2)
- 4 スキー授業
- 5 レジリエンスの重要性
- 6 お勧めの本
【編集者コラム】



2 卒業生の想い(1)

【1 享成】

高校の三年間は、とても短かったです。一年生の時は、初めて会う人ばかりで、クラスに打ち解けられるか不安でしたが、大場が話しかけてきてくれたのをきっかけに、他の人とも話せるようになったことを今でも覚えています。

【2 嗣音】

光のように照らす笑顔を見ると、自然と私も素直な笑顔を出せるようになった。それがきっかけで私が一歩前へ進めたと気付くのは後のことになる。

【3 彩香】

友達からの応援がとても支えになり、マラソン大会で私は三位に入賞し、メダルを貰う事ができました。人を応援し、支えることができるクラスメイトに出会えて良かったです。



【4 皓紀】

「お父さん」というあだ名について、一年生の頃はすぐに消えると思っていましたが、いつの間にか定着していました。でも、それのおかげで楽しい高校生活を送ることができました。

【5 井上】

友人やクラスの人々と毎日笑って過ごすことができ、様々な行事で団結して準備をして、とても楽しかったです。たまに喧嘩をすることもありましたが、それも良い思い出です。

【6 静紅】

みんなより就職先が決まるのが遅く、途中で諦めそうになったけれど、先生や友達が支えてくれて最後まで頑張れました。三年間みんなと笑って過ごせて良かったです。



【7 大場】

部長を決める会議で、自分を成長させるために「部長をしたい」と言いました。部長になった時はとても大変で、練習内容を決めたり皆よりうまくなるように練習をしたりしました。

【8 大花】

困った時、モノが壊れた時、みんな大江さんを頼りにしています。私たちが何も不自由なく、安全に学校生活を送れたのは大江さんのおかげです。大江さんは最上校のヒーローです。

【9 未来】

山形県内高校リーダーセミナーに参加させて頂き、交流を通して視野を広げることができ、とても楽しかったです。この経験を通して、一歩を踏み出す大切さを学ぶことができました。



【10 桃花】

メンバー集め、練習場所や時間の確保、機材集めなどとても大変な中、多くの方から協力して頂き、ずっとやりたいと願っていたバンド演奏を最後の文化祭で楽しく披露できました。

【11 真帆】

放課後や夏休みに受講した「介護職員初任者研修」は、途中何度もやめたいと思ったほど大変でした。でも、友達や先生方のおかげで最後まで受講し続け、修了することができました。

【12 寛航】

生徒会誌「稲穂」で毎年担任の先生の似顔絵を描かせて頂き、今年度は運動会の看板も描かせて頂きました。絵を描くことが好きな私は役に立てることをとても嬉しく感じていました。

3 卒業生の想い(2)

【13 ひとみ】

緊張の中、文化祭で最高のパフォーマンスを披露できました。友達とこういうことをするのが初めてで、努力して得た喜びを仲間と分かち合えたことはとても良い経験になりました。

【14 佐藤】

自分を見つめ直そうと思い、三年生になってから部活動に真剣に取り組み、三回戦まで進むことができました。その分、以前まで真剣に努力しなかったことをとても後悔しています。

【15 佳恋】

登下校時に猫を触ったり、犬に手を振ったり、おばちゃんにアイスをもらったりして、学校以外でもとても楽しかったです。でも一番印象に残っているのは教室で友達と話したことです。



【16 京助】

文化祭について。一年生の時は動画編集を頑張り、二年生の時は劇の司会でクマの役、三年生の時はみんなで楽しく劇をしました。本番でツッコミを失敗しましたが、十分楽しめました。

【17 幸也】

優先すること間違ふことなく「いい大人」になることです。どんな事でも粘り強く最後まで取り組み、誰からも信頼される人間になります。

【18 沙耶】

人前で発表することが苦手でしたが、仲間と一緒に発表をすることで勇気をもらい、文化祭で三年間ずっとステージに立ち続け、最後まで楽しく笑って盛り上がることができました。



【19 優也】

クロカンしかやったことないのに変な自信をもってスキー授業に挑んだら、全然滑れなくて、その日は「ミスターだめだこりゃ」と名付けられました。すぐに滑れるようになったけどね。

【20 和泉】

人前に出ることが苦手な私は、克服する意味も込めて、最後の文化祭で友達と二人でダンスをしました。とても不安な中、友達に教えてもらいながら頑張り、最高のダンスができました。

【21 優奈】

先生方の誕生日を祝ったり、移動授業後に「ただいま」「おかえり」を言い合ったりするクラスです。悪いことは悪いと言ってくれる友人や先生方のおかげで、成長できたと思います。



【22 空生】

三年生の文化祭では、進路に関わることでみんな忙しい中、みんな遅くまで残って練習したり、練習に率先して取り組んだり、短い練習期間でも団結して取り組むことができました。

【23 あい】

春からは大学生としての新たな挑戦が待っています。辛いことがあったら修学旅行や運動会、文化祭など楽しかった三年間を思い出して乗り越えていきたいです。

4 赤倉温泉スキー場へGo!

奇跡的に降雪があり、スキー授業を予定通り実施することができました。事前の聞取りでは「去年は上手く滑ることができなくて残念」ともらす生徒もいましたが、天候にも恵まれて皆満足だったようです。地元指導員の丁寧な御指導もあり、7日、14日の2日間無事故で終了することができました。

リフト代や移動手段等最上町の皆様から多大な御支援を頂いておりますことに改めて感謝申し上げます。



5 保健委員会の成果発表!

「レジリエンス」。それはストレス等に対応できる精神力と適応プロセスです。

2月18日に開催された学校保健委員会の場で、御参加いただいた学校医等多くの先生方を前に、保健委員3名が堂々と一年間の研究成果を発表しました。「精神力を鍛える方法」や「感情制御の手法」など、児童生徒だけでなく大人の方々にとっても必要不可欠な内容で、大変好評でした。



HPも日々更新中です。
是非お楽しみください。

<http://www.shinjokita-h-b.ed.jp>

6 お勧めの本

- 「さよならの儀式」 宮部みゆき 著
親子の救済、老人の覚醒、30年前の自分との出会い、仲良しロボットとの別れ、無差別殺傷事件の真相、別の人生の模索……淡く美しい希望が灯る。宮部みゆきの新境地、心ふるえる作品集。
- 「ツナグ 想い人の心得」 辻村深月 著
誰にも言えぬ想いを抱えて生きる人々の心を繋ぐ、使用者の物語。9年ぶりの待望の続刊!
- 「本と鍵の季節」 米澤穂信 著
放課後の図書室に持ち込まれる謎に、男子高校生ふたりが挑む。爽やかでほんのりビターな米澤穂信の図書室ミステリー、開幕!
- 「嘘と正典」 小川哲 著
奇想小説、歴史小説、そしてSF小説。ジャンルすべてを包含して止揚する傑作集の誕生。全6篇。
- 「生命式」 村田沙耶 著
現代社会の抱える問題、人々がそこで感じる生きづらさを吸い取って広げる村田ワールドをすみずみまで堪能できる、意識革命的な短編集。



今後の予定

【 3月】

- 10火 一般入学者選抜
- 17火 合格発表
- ※新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業中は登校できません。
- ※追加情報はHP及びマ・メールで確認して下さい

【 4月】

- 7火 一斉部活動(登校日)
- 8水 始業式・入学式
- 9木 課題テスト(~10) 対面式・顔写真撮影
- 10金 1年生お祝いパーティ
- 13月 校歌練習(~17) 一斉委員会
- 14火 尿検査
- 15水 一斉部会・心電図等
- 17金 身体計測
- 22水 PTA 評議員会
- 24金 前期生徒総会
- 25土 PTA 総会(登校日)

【 5月】

- 8金 壮行式
- 9土 地区総体(~10)
- 11月 代休
- 19火 一学期中間考査
- 28木 情報モラル講座

【編集者コラム】・・・ 子育て経験談⑦ ・・・

先日、とても嬉しい出来事がありました。突然昔のお守りが出てきたのです。「病気になるない」「事故にあわない」「宝くじにあたる」など沢山のことが書いてある一枚の紙。娘が小学校入学前に作ってくれたものでした。うっかり十五年も完全に忘れており、帰りの車中で号泣してしまいました。

保護者の皆様も大切な思い出をお持ちではないでしょうか。今年度で子育て満了の方もおられるはず。心配や不安など大変ご苦労されながら、精一杯愛情を注いでこられた皆様に心より敬意をお伝え申し上げます。卒業生の皆さん。ご家族の有難さを再度認識して、精一杯精進し続け、今後益々幸多き人生を歩んでください。卒業おめでとございます。(文責 教頭酒井)